

氏 名 まえ だ 喜 し 四 雄



所 属 ・ 職 名 附属自然環境教育センター・教授

研究室電話番号 0742-27-9207
(ダイヤルイン・FAX 兼用)

電子メールアドレス maedak@nara-edu.ac.jp

最終学歴及び学位 北海道大学大学院農学研究科博士課程単位取得退学(1972)
農学博士

所 属 学 会 等 日本哺乳類学会, 日本生態学会, 東洋蝙蝠研究所

専 門 分 野 自然環境教育, 哺乳動物学, 分類学, 保全生物学

研究と教育について

研究の直接的テーマは, 日本産コウモリ類の分類学, およびコウモリ類の保全生物学ですが, これまでに扱った研究対象としてヒグマ, ツキノワグマ, ネズミ, モグラ類などの小型哺乳類, 昆虫類があります。

教育方針としては, 自分で考えられるように, 自分で判断ができて, それらに適宜対処できるように, 自分の行動に責任がとれるように基本です。また, 自然を好きにならなくてもよいが, せめて自然に興味を抱くようになって欲しいという課題を追求しています。したがって, 屋外での生活が重視されます。卒論の多くは苦勞をとまなうフィールドワークです。自然環境教育センターの研究室で卒論をという学生はなるべく早く研究室のゼミ(年中行っている)に出席するように。ちなみに, 1年生でもよい。4年生では遅すぎる。3年生の初めから研究になじまないと, 手遅れになる。

主 な 研 究 業 績

- Eco-ethologie de la Grande Noctule, *Nyctalus lasiopterus*, a Sapporo. *Mammalia*, 38(3): 461-487. (1974)
- Studies on the classification of *Miniopterus* in Eurasia, Australia and Melanesia 1982 Honyurui Kagaku (Mammalian Science) Supplement, No.1, pp.176(1982)
- 日本産翼手目(コウモリ類)の分類レビューと解説. 哺乳類科学 36(1):1-23. (1996)
- Two new species of Vespertilionid bats, *Myotis* and *Murina* from Yanbaru, Okinawa Island, Okinawa Prefecture, Japan. *zoological Science*, 15:301-307. (1998)
- 日本コウモリ研究誌, 翼手類の自然史. 東京大学出版会, pp.203 (2001)

主な授業担当科目

自然環境学, 身近な自然学

学 会 活 動

社 会 的 活 動

講 演 の テ ー マ